

味噌づくりで 地域おこし in 木更津

昨今、地方創生事業や、地域おこし協力隊、田園回帰など、農山村への関心の高まりがみられます。これらは農山村へのライフスタイルや、自然、文化等へのあこがれの一端といえるでしょう。しかし、農山村の人口は今でも減少しており、課題も山積みです。過疎高齢化など日本の先進地域といえる農山村は、今後どのように変わっていくでしょうか。

本企画の舞台は、千葉県木更津市です。木更津市は、都心への立地条件もよい県下有数の農産地ですが、山間部の農山村では小学校の廃校や激化する獣害など、将来への不安も多く抱えています。

本企画は、味噌づくりイベントに参加しながら、地域の大きな課題となっている獣害の現場を見学したり、枝豆・味噌を使った商品開発の話合いを通して、農山村の実態を見据えた地域おこしについて興味関心を深める企画です。

☆日程☆

2018年3月10日(土)・11日(日)



千葉県木更津市下郡 周辺

最寄り駅：JR久留里線下郡駅

IC：圏央道木更津東

宿泊地：藤川旅館

〒292-0212 千葉県木更津市真里121-7

Tel：0438-53-2043



○スケジュール

・ 1日目

- (松戸集合) 8時 千葉大学松戸キャンパス発
(現地集合) 10時 JR下郡駅
10時 道の駅木更津うまいたの里の見学
11時 富岡探検 (あるもの探し)
12時 昼ご飯
13時 上総豆豆倶楽部の味噌づくりイベント
16時 地域おこしに関する講義およびワークショップ
18時 懇親会
20時 宿泊場所へ移動

・ 2日目

- 7時 起床・移動
8時 朝ご飯
9時 獣害 (対策) の現場見学
10時半 味噌づくりイベント
12時 昼ご飯・感想共有
(現地解散) 13時 JR下郡駅
(松戸解散) 15時 松戸キャンパス着予定



○主な参加対象

大学生・大学院生

○参加人数

3名～20名

○参加費 (交通費・宿泊費・食費込み)

「野生生物と社会」学会青年会員：2,000円

正会員および非会員：3,000円

※人数次第では、青年部会員 (35歳以下) を優先します。

○申込期限・連絡先

・ 申込期限

2018年2月28日 (水)

・ 連絡先

「野生生物と社会」学会 青年部会 (千葉大学 加藤恵里)

E-mail : awhs.cfgf@gmail.com

※参加希望者は、必要事項 (氏名 (ふりがな)、性別、所属、学会員種別、住所、生年月日、メールアドレス、携帯番号、緊急連絡先、松戸or現地集合の希望) を記入の上、上述のメールアドレスにご連絡下さい。

